

第48回 子どもの学びを創る会 感想アンケート

- 山邊先生のお話を聞いて、大切なのは、自分でこのやり方でやってみようと思ったことは、「本気でやりきる」ということだと思いました。様々なやるべきことがある中で、一つのことをやりきる事が疎かになり、結果成果に結びつかないことの連発になってしまっていることはないかなと思いました。子どもを理解しようと、情報はしっかり入れながら分析し、次の一歩を決めていきたいと思いません。
- 学級の中で安心感をもって誰とでもかかわることができたら、素晴らしい学校生活になると思います。しかし、それが難しい環境にある学級が増えていることは分かります。三輪先生や山邊先生のお話を聞く中で確固たる信念とどこまでも信ずる愛情を持ち続ける大切さを感じました。こうしたらよいという方法はないと思うし、即真似するのも早計だと思いました。学級経営UDというものがあるのかどうかですが、少しでも安心できる学級をともに創ることの大切さを学びました。
- 大変刺激をもらいました。学級経営の中で何気なくやっていることも、もっと根本から考えなければいけないなと思いました。山邊先生のお話の中で、個を強くするという意識は自分の中にありませんでした。いつも悩んでいたところだったので、自問力を研究したいと思いました。ありがとうございました。
- 新採二年目の三輪先生の所属感と成長実感をもとにした学級経営は、今までの自分の取り組みを振り返ることができました。自分の成長を自覚させながら、しっかりめあてをもたせながら、子どもたちと共にしっかりと遊び、学んでいきたいと思えます。山邊先生の、いつも子どもを大切に、心から信念をもって取り組んでいらっしゃる姿に、いつも尊敬しています。しっかり見取れば、其の子への支援が見えてくることをいつも念頭においてがんばっていきこうと思います。話をきいていつも元気が出てきます。明日への活力となりました。UDの話、聞きたかったなあー！
- いつも山邊先生のお話には共感できる部分があり、子どもに前向きに向き合おう！と思います。私は自分の引出しが少ないので、先生の引出しから今日もたくさん盗んだ気がします。自分の引出しになるよう実践をつんでいきたいです。
- 今日は、同期の三輪先生が話題提供をされるという事で、大変楽しみにしていました。同じような学級経営の悩みをもたれていて、やはりみんな悩んでいるんだなあと少し安心しました。学級の気になる子に対して、私自身がその子の一番の信頼できる教師でありたいなと思いました。ありがとうございました。次回もまた参加させてください。
- 三輪先生のようにお若い先生がどんどん発表していけることをすごくよいことだと思っています。三輪先生、お疲れ様でした。学級づくりについて深く考えることができるようになりました。
- よかったです。方法などを学べたのはもちろんですが、心への栄養となった学習会でした。実践にはその裏にある教師の思い(哲学)が大切だと思いました。
- 明日からの実践に思うところが盛りだくさんでした。自問そうじ…がんばります(自分が笑)
- 集団と個を大事に強くしていく方策を事例をあげられながら教えていただけて参考になりました。明日への活力となりました。自問そうじも、そうじすることが大きな目的でなく、心を育てていくことが目的なのがよくわかりました。子どもを育てるための自問そうじ…と考えていこう。
- 三輪先生の話提供では、実践の中でうまくいかない面を会のなかで解決していくところが、今からの学級経営をしていく中で役に立ちました。山邊先生のクラスづくりでは、いかに児童理解をしていくか、とても参考になる話を聞けてよかったです。

- 三輪先生、山邊先生、貴重なお話をありがとうございました。子どもたちへのかかわりや、学級づくりで、参考にしたいことがたくさんありました。気になる子ども、日々のトラブル、子どもたちと接する中、悩みもたくさん出てきますが、子どもたちのためにがんばっていきたいです。
- 今日は実践に基づいたお二人のお話がきけて、大変勉強になりました。ありがとうございました。遊ばない状況をどうするか…どの学級にもあるという安心とともに、この対応こそが学級経営だということ強く感じました。子どもと本気で向き合う、また、3月にじ〜んとなるクラスにするために、本気でとりくみたい！と思い直しました。ありがとうございました。
- 学級づくりの大切さと難しさ両面を学ぶことができた。自分の力量を高めていくためにもっと学んでいきたい。気になる子を中心にまわりの子と共に成長していけるように、あきらめずに頑張りたい。
- 本日参加できて本当によかったです。山邊先生の話、心が震えました。今アウトプットする元気がないので、いつか還せたらと思います。ありがとうございました。
- 自分がどんなクラスをつくりたいのか、どんな子どもたちを育てたいのかを明確にもっていない自分にはっとしました。授業を進めることばかりに追われていて、学級経営をおろそかにしていたなあと思いました。子どもと本気で向き合うこと、中途半端なことはしないこと、子どもたちが認め合えるクラスの仕組みをつくること、どれも心に残りました。一学期、残りわずかですが、子どもたちに自問の力の話を話してみたいと思います。そしてまずは自分がクラスの最終ゴール(目指すクラス像)をはっきりもちたいです。
- とってもいいお話でした。自分のクラスにも気になる子がいて、毎日悩みの連続です。でも今日は少しヒントをいただいたように思います。あきらめないでやっいていこうを思います。
- 学ぶ機会をつくってくださりありがとうございました。心をつくっていく努力を毎日していく、という言葉が心に残りました。
- 三輪先生の話提供、基本的なことではあるけれど、それだけに大切なことばかりだったように思います。そのことをもう一度きちんと考える機会を与えてくださって、感謝したいと思いました。(お疲れ様でした。)先日の校内研修といい、山邊先生のお話や資料のなかには、いつも「真似してみよう」というお土産がたくさんあり勉強になります。でも、「いらいらするなら先生に思う存分やりなさい。」とはとても言えないです…。トラブルがあった時に、子ども達が成長する機会と捉えること、改めて自分の心にきざみつけようと思いました。
- 三輪先生の笑顔はいつも子どもたちに元気パワーを与えているのではないかと思います。すばらしい実践でした。ありがとうございました。山邊先生の取り組み、とても参考になりました。やはり、しっかり記録を取り、対策を自問することがスタートだと感じました。自問の掃除、とても興味を持ちました。早速本を読み、実践したいなとおもいました。とても有意義な会でした。ありがとうございました。
- 山邊先生&三輪先生、ありがとうございました。山邊先生の実践を参考に取り組みたいと思います。
- 新しい学級を受けもつ4月、たいへんさがいろいろな面であります。でも、それは、どんなに実践を積まれた先生でも同じだという本音を語っていただいたことで安心できました。また、ハウツーはなく、でも子どもとしっかり向き合うところから始まるというところを大切にしていこうと思いました。ありがとうございました。
- 誰もが安心して生活できる学級経営について、お二人の先生方のお話がとても勉強になりました。三輪先生の、日々の取り組み一つ一つを大切に捉え、実践を積み重ねられている姿勢に、自分の無頓着さを反省させてもらいました。山邊先生の実践は、ちょっと忘れかけていた気持ちだと気づいて、

ちょっと恥ずかしい気持ちになりました。今の子どもたちに、この気持ちをしっかり届けたいと思います。

- 三輪先生が、自分の取り組みから困っているところを素直に伝えておられる姿にとっても感動しました。これからも悩み続けながら少しずつ自分なりの子どものかかわり方を見つけていってほしいです。山邊先生のお話を久しぶりにじっくりと聞くことができ、とてもうれしく思いました。子どもたちと本気で向き合い、子どもを信じて待ち続け、そして子どもたちにとって何がいいのかと常に新しい方法を探し続けておられる姿、ずっと心にきざんでおきます。ありがとうございました。

- 三輪先生が、もがきながらも子どもと向き合い、学級の歴史をつくっている姿がよく伝わりました。悩みや失敗談から共感できることが多かったです。「めあてづくり」や「学級あそび」など、学級の文化で当たり前にあることを問い直し、教師が何を目的として、どのようなプロセスで創り出すかを考え直すことが重要だと思いました。初めての提案発表の挑戦に感謝します。ありがとうございました。山邊先生のご実践は、気になる子をととても大切にされていて、根っこの部分（心）を育てていると思いました。子どもをどう見取るかが重要で、やはり記録を残すことがその子を知ることにつながると感じました。学級経営はとにかく「何をするか、何を言うかではなく」という方法論で語られがちですが、「誰が言うか」という教師としての心構えを改めて学ぶことができました。本当に勉強になりました。